

様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

⑩

資格者コード

総合評価落札方式技術提案書

下記工事に係る総合評価落札方式技術提案書を提出します。

なお、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 に該当する者でないこと並びに、様式記載事項及び添付資料の内容について、事実と相違ないことを誓約します。

記

- | | | |
|---|----------------|-----------------------|
| 1 | 工事名 | 工事 |
| 2 | 問合せ先 担当者名 | 電話 |
| 3 | 添付様式 | |
| | (1) 技術提案評価項目 A | : 様式第 2 号 |
| | (2) 技術提案評価項目 B | : 様式第 3 - 1 ~ 3 - 3 号 |
| | (3) 施工管理 | : 様式第 5 号 |
| 4 | 提案資料 全 枚 | |

※添付書類の右上に「通し番号」を付して提出すること。

技術提案評価項目A

商号又は名称：

工事名： 工事

申請者チェック欄には、該当する項目に「○（マル）」をつけること。
 評価項目「添付書類」欄には、申請内容の確認書類に付番した該当頁を記入すること。
 カ 施工経験の「配置予定技術者名及び資格」欄には、今回配置予定の技術者を必ず記入すること。

	評価項目	評価基準（評価点）	申請者 チェック欄
企業の 施工能力	ア 施工実績 (添付書類 頁～ 頁)	同種工事の経験あり (0.5)	
		類似工事の経験あり (0.3)	
		なし (0.0)	
	イ 工事成績評定 ※入力不要	85点以上 (1.5)	/
		80点以上85点未満 (1.1)	/
		75点以上80点未満 (0.8)	/
		70点以上75点未満 (0.4)	/
		70点未満 (0.0)	/
	ウ 品質と環境に配慮した取組 (添付書類 頁～ 頁)	①、②両方取得あり (0.8)	
		①、②一方取得あり (0.5)	
取得なし (0.0)			
エ 資格取得の取組 (添付書類 頁～ 頁)	職員の資格取得又は資格取得者の雇用あり (0.5)		
	職員の資格取得も資格取得者の雇用もなし (0.0)		
オ 優良工事表彰の実績 ※入力不要	実績あり (0.5)		
	実績なし (0.0)		
配置予定 技術者の 要件	カ 施工経験 (添付書類 頁～ 頁) ※複数の技術者を申請する場合は行を追加し記入すること。 ※複数の技術者を申請する場合の評価点は、「配置予定技術者の要件に関する評価項目」の評価点の合計が最も低い技術者をもって算定すること。	配置予定技術者名及び資格： (氏名) (資格)	
		同種工事の経験あり (1.0)	
		類似工事の経験あり (0.5)	
		経験なし (0.0)	
	キ 若手技術者又は女性技術者の配置の有無 (添付書類 頁～ 頁) ※複数の技術者を申請する場合の評価点は、カと同様。	主任(監理)技術者への配置 (0.7)	
		現場代理人への配置 (0.5)	
		なし (0.0)	
	ク 配置予定技術者の工事成績評定 (添付書類 頁～ 頁) ※複数の技術者を申請する場合の評価点は、カと同様。	85点以上 (0.7)	
		80点以上85点未満 (0.5)	
		75点以上80点未満 (0.3)	
70点以上75点未満 (0.1)			
70点未満 (0.0)			

企業の 社会性・ 地域精 通度	ケ 道路の除排雪の実績 (添付書類 頁～ 頁)	盛岡市管理道路の除排雪業務委託の受注実績あり (1.3)	
		盛岡市内の国又は岩手県管理道路の除排雪業務委託の受注実績のみあり (0.5)	
		盛岡市管理道路及び盛岡市内の国又は岩手県管理道路の除排雪業務委託の受注実績なし (0.0)	
	コ 災害対応活動の実績等 (添付書類 頁～ 頁)	受注実績及び協定締結の両方あり (0.8)	
		受注実績又は協定締結のどちらか一方あり (0.5)	
		受注実績も協定締結もなし (0.0)	
	サ 雇用実績 (添付書類 頁～ 頁)	消防団員の雇用及び新規学卒者の雇用の両方あり (1.0)	
		消防団員の雇用又は新規学卒者の雇用のどちらか一方あり (0.5)	
		消防団員の雇用も新規学卒者の雇用もなし (0.0)	
	シ ボランティア活動の実績 (添付書類 頁～ 頁)	実績あり (0.2)	
		実績なし (0.0)	
	ス 地域での安全対策 (添付書類 頁～ 頁)	工事安全パトロールの実施及び盛岡市総合防災訓練参加の両方あり (0.5)	
		工事安全パトロールの実施又は盛岡市総合防災訓練の参加のどちらか一方あり (0.3)	
		工事安全パトロールの実施も盛岡市総合防災訓練の参加もなし (0.0)	

※注 サについては、同一の者に対する重複の評価を認めない。

【選択項目1：総合的なコストの縮減に関する提案】

工事名： _____ 工事

会社名： _____

提案条件		所見内容
発注者が示した課題	定量的課題 又は 定性的課題 〇〇の縮減について	効果(目標)：
		効果を実現するための手法の適切性(手段)：
		手法の適切性(根拠)：
発注者が指定した上記課題以外の「総合的なコストの縮減」に資する技術提案について		

※ 提案は当該様式(A4)2枚以下にまとめることとし、記入文字のポイントは10ポイント以上とする。

【選択項目2：工事目的物の性能、機能の向上に関する提案】

工事名： _____ 工事

会社名： _____

提案条件	所見内容
<p>定量的課題 又は 定性的課題</p> <p>〇〇の向上について</p> <p>発注者が示した課題</p>	<p>効果(目標)：</p> <p>効果を実現するための手法の適切性(手段)：</p> <p>手法の適切性(根拠)：</p>
<p>発注者が指定した上記課題以外の 「工事目的物の性能、機能の向上」 に資する技術提案について</p>	

※ 提案は当該様式(A4)2枚以下にまとめることとし、記入文字のポイントは10ポイント以上とする。

【選択項目3：社会的要請への対応に関する提案】

工事名： _____ 工事

会社名： _____

提案条件		所見内容
発注者が示した課題	定量的課題 又は 定性的課題 〇〇の対応について	効果(目標)：
		効果を実現するための手法の適切性(手段)：
		手法の適切性(根拠)：
発注者が指定した上記課題以外の「社会的要請への対応」に資する技術提案について		

※ 提案は当該様式(A4)2枚以下にまとめることとし、記入文字のポイントは10ポイント以上とする。

様式第5号 施工管理（技術提案評価項目BC共通）

工事名： _____ 工事

工期の予定始期日を 令和 年 月 日とする。

会社名： _____

工 程 表

項目	単位	数量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20

工程管理に係わる技術的所感 <small>(下記欄に記入すること)</small>	記入者 職名	氏名	㊞	(必ず配置予定技術者が記入すること。)
Empty space for input				

※ 提案は当該様式（A4）1枚にまとめることとし、「工程管理に係わる技術的所感」の文字のポイントは10ポイント以上とする。